

知的障害・発達障害のある人のための
多摩トラブル・シューターネット

緊急報告会

トラブルシューターとは “紛争解決者” Trouble (問題) をshoot (解決) する人

多摩からはじまる SOTSEC-ID

【多摩TSセミナー プログラム】 *午前はプログラム検討

平井 威

明星大学準教授

～多摩TSとは何か・性の支援をどう考えるか～

堀江まゆみ

白梅学園大学教授

～「SOTSEC-ID」とは何か・

「SOTSEC-ID JAPAN 多摩」は何をやっていくか～

SOTSEC-ID JAPAN ～支援者、保護司の立場から～

多摩に期待すること

小川晴美（はるよし）氏・第1天成舎
施設長・保護司

～親の立場から～

松岡直道氏

野沢和弘

毎日新聞社論説委員、
NPO法人PandA J 副代表

～これからのTS（トラブルシューター）！～

日時 平成28年2月11日 13時～16時30分
場所 第2天成舎 *第1天成舎ではありませんのでご注意ください
主催 NPO法人PandA-J

本事業は2015年福祉医療事業
の助成を受けて実施します

SOTSEC-IDの実践が
はじまります。

今、なぜこのプログラムが必要
なのか。

性的な問題を抱えて、生きづら
さを感じている人達に対して期
待される効果とは？

貴重な1日を提供します。
是非ご参加ください。



J R南武線 谷保駅下車
TEL 042-505-9722

SOTSEC-ID JAPAN
TAMA

「SOTSEC-ID JAPAN」は堀江まゆみ教授（白
梅学園大学）と安藤久美子医師（国立精神・
神経医療研究センター精神科医）が主催す
る「日本における性犯罪加害再犯防止のプ
ログラムSOTSEC-ID」の研究グル
ープです。

代表 春口明朗 （NPO 法人 Ohana 代表）

多摩TSネット事務局 ■申し込み方法は裏面

* 多摩の森綜合法律事務所内
中田雅久（弁護士）
東京都立川市柴崎町 3-14-4 立川柴崎郵便局ビル 2-B
(090-8565-3249) FAX 042-512-5677

* 福田和弘 (090-7404-5389) fukuda@yuaigakuen.or.jp

平成26年活動実績と概要

平成26年1月から平成27年3月までの活動実績です。SOTSEC-IDの日本語訳テキストの完成を待ちつつ、セミナーや定例会を開催してきました。定例会では濃密なネットワークを目指して、少数であるからこそできる深い事例発表を積み重ねてきています。



第1回：1月12日（日） 国分寺労政会館
 ①「司法からみたトラブルシューターの役割と期待—刑事手続き入口支援の実践から」
 講師：中田雅久（弁護士）
 ② 多摩地区事例の検討
 コーディネーター 堀江まゆみ（白梅学園大学教授）

第2回：2月2日（日） 国分寺労政会館
 ①「知的・発達障害のある人の触法の支援～認知行動療法、SOTSEC-IDとは～」
 講師：安藤久美子（国立精神・神経医療研究センター司法精神医学研究部、精神科医）
 ② 多摩地区事例の検討

第3回：3月16日（日） 国分寺Lホール
 ①「矯正の立場からみた障害のある人の触法の支援—性支援、SOTSEC-IDとは」
 講師：榎屋二郎（関東医療少年院医務課長、精神科医）
 ② 多摩地区事例発表と検討
 発表者：藤間英之（秋川流域生活支援ネットワーク）

第4回：6月21日（土）国分寺Lホール～
 PandA-J学校部会共催
 ～どんなことがあっても逃げない！
 骨太な支援者になるために～
 ①「知的障がい者のコミュニケーション特性に応じた聴取と支援」～科学警察研究所の研究から～
 講師：渡邊和美（科学警察研究所捜査支援研究室 室長）
 ②対談「罪を犯した障がい者弁護を通じて考えたこと」～少女と性トラブルの事件から～
 橋本佳子（弁護士）・堀江まゆみ（白梅学園大学教授）

第5回：10月4日（土）国分寺本多公民館
 ①「滋賀TSネットのこれまでの活動と今後」
 講師：越野 緑（大津市立やまびこ総合支援センター）
 ②グループディスカッション

第6回：3月16日（日）国分寺市本多公民館 視聴覚室
 ①「公共の性・障害者の性」講師 坂爪真吾氏（ホワイトハンズ代表）
 ②グループセッション

- 4月18日（金）国分寺労政会館 平成26年度活動について
- 5月16日（金）国分寺労政会館 神奈川医療少年院における矯正プログラムの実践について
- 7月18日（金）国分寺労政会館 認知行動療法について 8月29日（金）国分寺労政会館 福祉現場での事例
- 9月26日（金）国分寺労政会館 家族からの事例 10月24日（金）国分寺労政会館 SOTSEC-IDテキスト
- 11月28日（金）国分寺労政会館 SOTSEC-IDアセスメント演習・事例発表
- 1月30日（金）国分寺労政会館 福祉事業所からの事例 少年院における矯正プログラムとは

2015年 SOTSEC-ID 始動

ファシリテーター養成 進行役としてプログラムの要です！ 複数チームをつくります。

運営スタッフ養成 場所の確保当事者との連絡調整・必要な福祉サービスの手配など成功の鍵は運営スタッフです。

事例の積み重ね 障害のある参加者を6名ほど集めています・そのためには事例の持ち寄りを精力的にすすめていきます。

国内での実践を成功させるために参加者を募っています。職種は幅が広いほど良いと考えています。また、対象者が若年層を主体としているので学生からの参加も求めています。そのためにほぼ毎月実施の定例会にご参加ください。

2/11 参加の申し込みは、
名前・所属を

F A X
0 4 2 - 3 4 9 - 7 3 7 3

M a i l 等
福田和弘 (090-7404-5389)
fukuda@yuaigakuen.or.jp